



高砂青松ロータリークラブ

ロータリー：  
変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE  
2017 - 18 年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



## クラブ創立40周年卓話

### 第2回 卓話者 中谷 利幸会員

平成29年8月23日(水)

久しぶりの卓話です。プログラム委員長から年齢の順に卓話をお願いすると言われこの場に立っています。今年21年ぶりにS.A.A.を務めています。会長は1999-2000年度に拝命しました。84歳最高齢の西田会員を目標としていますが、私はその年齢まで自信がありません。

人生を振り返って、昭和29年初夏、母と初めて口げんかをしました。母は進学を勧めたのですが、私はそれに反対しました。その母は実は2度目の母で、教育者だったので私の進学を強く希望していたようです。実母は30歳の若さで亡くなっているのですが、あまり覚えていません。空襲警報の中病院のベッドに横たわっている姿しか記憶にありません。母が亡くなった時は不思議と悲しさはあまり感じませんでした。そして、生みの母より育ての母とよくいわれませんが、血はつながってなくても愛情がわいてきます。よく継母から虐げられていないかと聞かれることもありましたが、そんなことは全くなく、その母が95歳で亡くなる時に私の手を握って「来世もあなたの母親になりたい」といったことは忘れられません。

さて、仕事の話に移ります。最初車の修理工場を始めました。その頃の車は今とは雲泥の差で、修理をして検査を受けるため神戸に行くまでの間に故障するといった代物でした。そのころは、姫路から神戸までの間にまったく信号機が無かったという事が思い起こされます。ただ、各自動車メーカーが修理工場を作り始めたので、個人のそれはなかなか厳しくなってきました。そして今から60年前の1957年8月16日、白ナンバーの運送業を始め、昭和42年に会社を設立しましたが若いころは信用がありません。いろいろな人に助けられました。また、その頃は「宵越しの銭は持たない」といいますか、支払いのためにお金を持って出てその金を使ってしまうというような生活を送っていました。しばらくしてロータリークラブに誘われ、1978年6月24日創立メンバーとして高砂青松ロータリークラブに入会しました。当時は私も若く5番目の若さでした。そして現在その頃のメンバーの方の2世と親子二代同じクラブに所属していることは感慨深いものです。

ロータリーに入会させていただいた以上職業奉仕を实践しようとおもい、できるだけ職場の環境を良くするよう心がけました。当初阿弥陀町北山に碎石プラントを設置し、その約6年後現在の場所梅井に工場を移設しました。できるだけ環境を考えた工場になるよう心がけています。

時間が無くなってきましたのでこの続きは次回にします。ご期待ください。



卓話者  
中谷 利幸会員

## 例会記録 2017.8.23 (水) 通算 1855 回

ソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」

出席報告 8月 9日 会員数43名 欠席者 3名 出席率 92.30% (修正による)  
 (この内出席免除者 11名)

8月23日 会員数43名 欠席者 9名 実出席者数 31名  
 (この内出席免除者 11名) 出席率 77.50%



## 近隣クラブINFORMATION Neighbor-club information

クラブ名	変更内容	日時・場所
加古川平成ロータリークラブ	例会変更	8月30日(水) 例会場変更 於:加古川プラザホテル2階のじぎくの間
	休会	9月20日(水)
	移動例会	9月27日(水)
	例会変更	10月4日(水)→10月5日(木) 3クラブ合同例会
高砂ロータリークラブ	休会	9月1日(金)
明石ロータリークラブ	例会変更	9月13日(水)→9月9日(土)、9月10日(日) 親睦旅行例会
	例会変更	9月27日(水)→9月30日(土) 17:40~ 夜間例会 薪能
	例会変更	10月25日(水)→10月24日(火) 18:00~ 創立記念例会・新会員歓迎会 於:ホテルキャッスルプラザ西明石
加古川ロータリークラブ	移動例会	9月16日(土) 親睦旅行
明石西ロータリークラブ	例会変更	10月5日(木) 月見例会 於:本松寺

(注) 高砂青松ロータリークラブのホームページにも掲載しています。……ホームページの情報の方が早く把握できます。

## 幹事報告 Secretary

幹事報告 第8回 (通算1739回)

- 米山梅吉記念館より秋季例祭の案内が届いております。  
内容は米山翁の墓参、展示見学会です。  
回覧いたします。
- 地区より
  - 地区補助金プロジェクト見学訪問の案内が届いております。  
今回は香住RCです。「小学生に対するふるさと理解のための野外体験学習」です。  
回覧します。
  - 地区コーディネーターニュースが届いています。  
回覧いたします。



## ニコニコ報告 Donation

大橋 卓司

都倉会長より、次年度に向けて早速、練習の場が与えられました。  
心許ないですが、皆様どうかよろしくお願  
いします。

中谷 利幸

本日卓話します。宜しく。

西田 光衛

中谷さん卓話ごくろうさまです。

廣瀬 明正・志方 正昭・大村 裕史  
 櫻井 宣孝・井野 隆弘・矢野 聡  
 砂川 仁史・坂口 嘉久・川崎 一生  
 田中 伸明・柿木 國夫・増田 耕太郎  
 澤田 孝彦・三枝 丈次・佐野 栄作  
 中谷先輩の卓話、楽しみにしております。

青柳 淳

先週は、伊保西部の三世代まつりで、菊地  
会員と一緒にイリュージョンマジックをさ  
せてもらいました。  
今週も、広島のマジック大会に出場してき  
ます。

濱田 喜重・田中 浩行・吉川 弘  
 花をかざりましょう。

伊藤 勝之

早退させていただきます。



## ◇ プログラム予定 ◇

8月30日(水)  
クラブアッセンブリー  
(ガバナー補佐訪問)

昼食メニュー  
幕の内弁当

9月6日(水)  
創立40周年記念  
及び  
I.M.実行委員会(第1回)

昼食メニュー  
うなぎ重

9月13日(水)  
ガバナー公式訪問

昼食メニュー  
洋食弁当

9月22日(金)  
合同例会  
於:ウェディングパレス鹿島殿

## 会長の時間 President

本日は、都倉会長に代わって、「会長の時間」を務めさせていただきます。

と申しましても、1年間じっくりと勉強や準備をさせて頂いてからとっていましたので、何をお話しして良いのやら…

とりあえず、日常生活の中から感じた何気ない事をお話しさせていただきます。なんとなく、金子みすゞという詩人の「こだまでしょうか」という詩が、ふと、心に浮かびました。

### こだまでしょうか

「遊ぼう」というと「遊ぼう」という。

「馬鹿」というと「馬鹿」という。

「もう遊ばない」というと「遊ばない」という。

そうして、あとでさみしくなって

「ごめんね」というと「ごめんね」という。

こだまでしょうか、いいえ、誰でも。



大橋 卓司副会長

この詩は、東日本大震災の時に、公共広告機構のCMとしてテレビで何度もオンエアされましたので、ご記憶の方も多いと思います。

こちらが友好的にふるまえば、相手も好意を持ち、こちらが嫌がれば、また同じという人と人の関係性を述べていて、だから誰にでも優しく接する事が大事だよという意味だと思っていました。

ところが、今日ここで話すため、念のため内容の確認を試みたところ、「相手の言葉を繰り返すことで、相手の気持ちに寄り添うことができる、そして、向かい合った人の存在を認めて丸ごと受け入れる」という優しい行為のことを述べた詩であるとされていました。

全く真逆の解釈をしていましたが、一方で、本来、詩というものは、人によって受け止め方が異なるので、いろいろな解釈があってもいいということも、付記されていました。

いずれにしても、“相手に対する思いやりの心”が大事ということで、心許ない「会長代理の時間」を終了させていただきます。



会長 都倉達殊 幹事 青木裕加 クラブ会報委員長 佐野栄作

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町 1104 電話 (079) 443-0500